

# ヨウ素系うがい薬と新型コロナウイルス感染症について



2020年8月5日

いつも当薬局をご利用いただき、誠にありがとうございます。

8月4日、吉村知事と松井市長による記者会見で、ヨウ素系のポビドンヨードを含有するうがい薬を用いることで「新型コロナウイルスの量が減る」もしくは「重症化を防ぐ」ということが発表され、市中ではイソジンガーグルをはじめポビドンヨードを含有するヨウ素系うがい薬が無くなる事態となっています。

薬局・薬剤師から、今回発表された事実についてきちんとお伝えし、不必要なヨウ素系うがい薬の使用を控えていただくようご案内申し上げます。

ポビドンヨード含嗽によるウイルス陽性頻度の比較

## 【今回の研究で明らかとなったこと】

ホテル宿泊療養されている新型コロナウイルス感染症患者を対象に、ポビドンヨードのうがい薬で、1日4回、4日間うがいをすると、唾液（つば）中のウイルス量が減ることが確認されたというものです。



0% 20% 40% 60% 80% 100%

■ PCR陽性 ■ PCR陰性

大阪府が公表した資料より

## 【まだ分かっていないこと】

ポビドンヨードのうがい薬を使用することで、唾液（つば）中の新型コロナウイルスのウイルス量は減っても、それが確実に感染拡大を防止することは証明されていません。

また、そのことで新型コロナウイルス感染症の予防や重症化を防ぐことも証明されていません。

## 【ポビドンヨードによるうがいの有効性と安全性について】

ポビドンヨードは、細菌やウイルスに対して殺菌効果があることは事実です。しかし、これまでの研究では風邪の予防のために、60日間にわたり、水とポビドンヨードによるうがいとを比較した結果、水でうがいをするだけで風邪は予防できましたが、水とポビドンヨードとの間では効果に差は見られませんでした。

このことから、今回発表された結果は、一時的には新型コロナウイルスの量を減らすことができるかもしれませんが、長い目で見た場合、本当に効果があるのかは、これからの研究結果を待つ必要があります。

一般的に、ポビドンヨードを含有するうがい薬の安全性は高いですが、長期使用することで、甲状腺機能を障害させる可能性も指摘されています。また、口の中の正常な細菌も殺してしまい、粘膜も痛めることとなりますので、不必要な使用は避けていただきたいと思ます。

今回の記者会見を受けて、主治医にポビドンヨードを含有するうがい薬の処方のお願いはされないようにしてください。本当にポビドンヨードを必要とされる方がお困りになられますから。

ご不明な点がございましたら、お近くの薬剤師までお気軽にお問合せください。



一般社団法人 大阪ファルマプラザ

あおぞら薬局、あおぞら薬局淡路店、あおぞら薬局三国店、あおば薬局、かがや薬局、こつま薬局、そよかぜ薬局、すみれ薬局、すずらん薬局、なぎさ薬局、なつめ薬局、もえぎ薬局、介護ショップふあるま